

【洪道場チャンネル】プレゼント！！第5回 ミニ講義の棋譜

第1譜 1～10手

洪道場チャンネル第五回で解説した、2019年、吉祥寺囲碁クラブ秀哉のリニューアルイベント・ミニ講義にて。白6と以降の数手がクイズになりました。

白6の予想は、AやBが多かった中、正解はなんと5線の高さの星上。

囲碁の自由な発想を楽しんで、皆さんにも自由に打って楽しんでほしい、という思いから、洪清泉プロはこの棋譜をイベントの講義に選びました（初級～高段まで様々な棋力の方がいらっしやいました）。

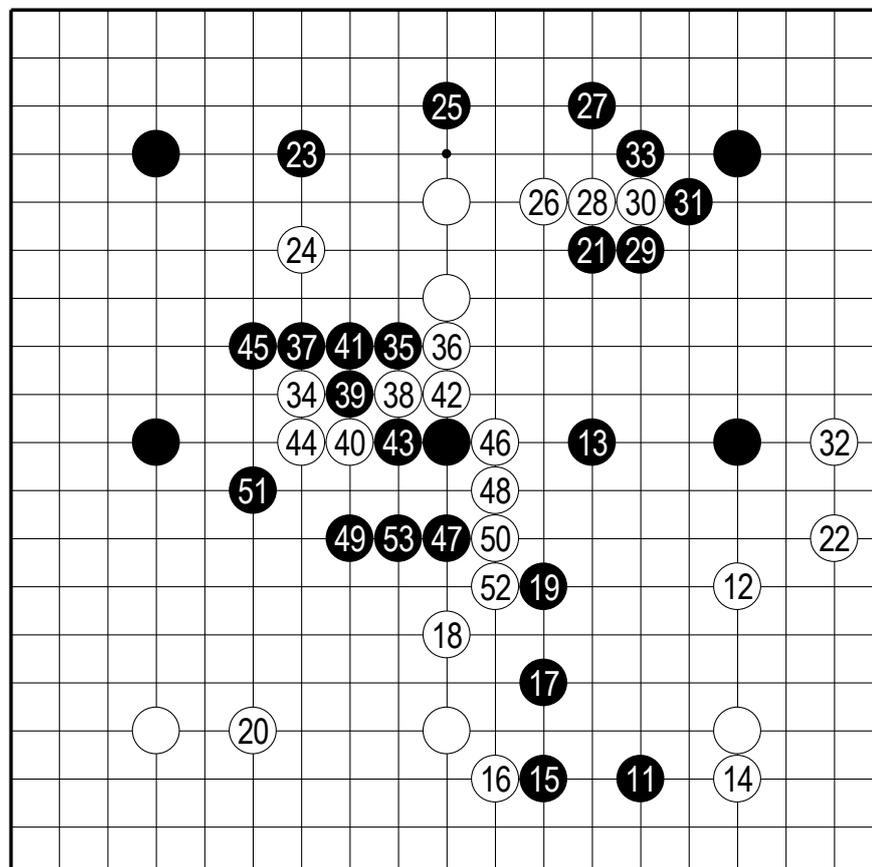
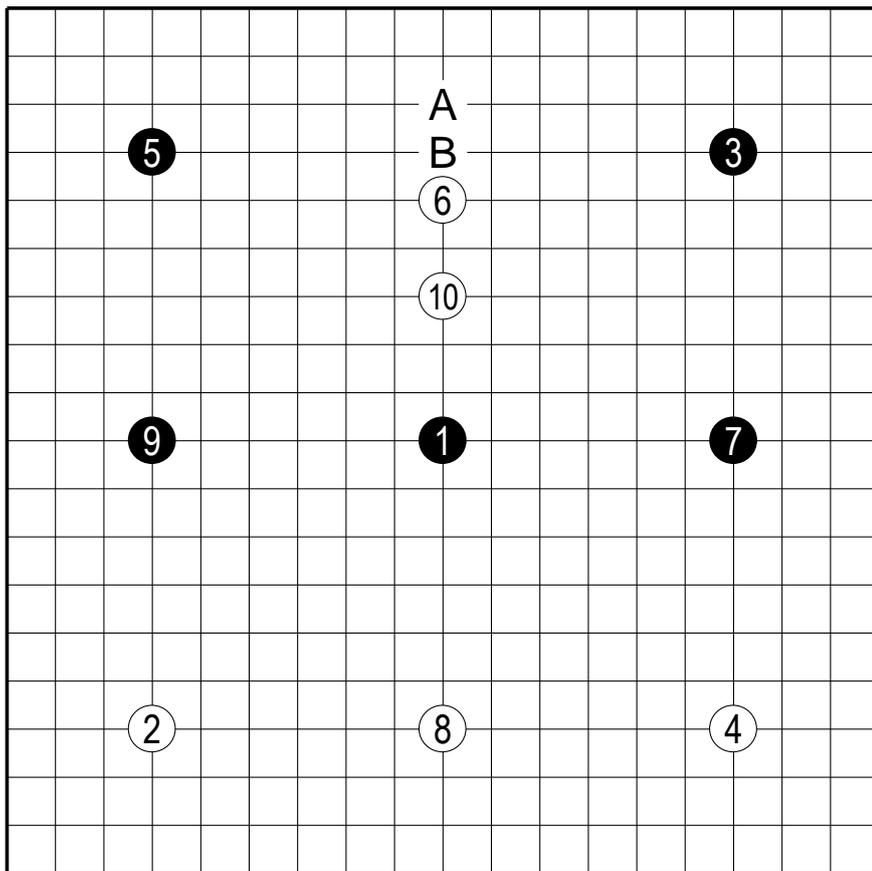
第2譜 11～53手

このあと、中央の白石がどうやって黒の包囲網を突破したのか。

「連絡と切断」を意識しながら並べてみると勉強になります。

攻めてきた黒石に対して白は3子（34・40・44）を捨石に、中央から「島津敵中突破」如く怒涛の脱出、無事に下辺の味方と連絡しました。翻って白が狙うのは右下の侵入者たち（11・15・17・19）・・・！この後はどうなるのか・・・！？

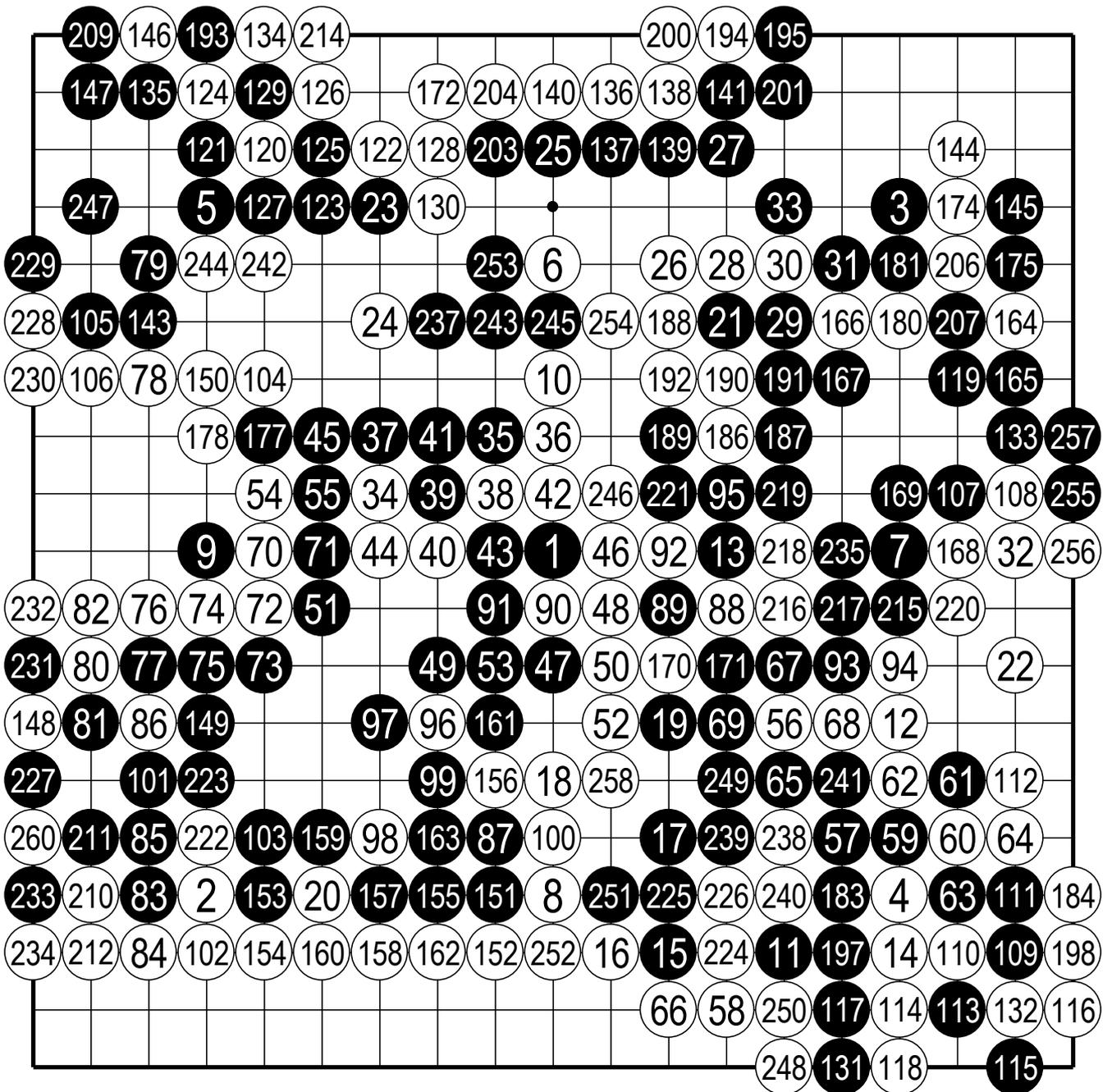
つづきは次のページに総譜を載せました。どうぞお楽しみください♪



【 総譜 1～260手 】

黒：久保松 勝喜代 白：呉 清源

対局 1934年 結果 黒8目勝ち



142 173 176 179 182 185 ko at 120, 196 199 202 205 208 ko at 124,  
213 [193], 236 [89], 259 [148].